

# えがお



平成30年度  
No. 6  
12月20日

伊那市  
よりよい  
教育環境  
推進連絡会

「みんながって、みんないい生き方を」

伊那市人権同和教育講座 開催

ちひろ トーク & コンサート

金子みすゞの心と  
ともに



昨年度の金子み  
すゞ記念館の矢崎館  
長さんのご講演に続  
き、本年度も金子み  
すゞの心に触れる講  
座といたしました。

十一月十七日(土)に

ニシザワいなつせホールで、市民大学との共催によ  
り大勢の皆さんにご参加いただいて開催されました。  
ラジオパーソナリティをされるちひろさんの優し  
い語り口から、金子みすゞの思いやまなざしを解説  
してもらい、また手話も交えた歌声がお聞きになっ  
ている皆さんの心に響いているなあと感じられまし  
た。

寄せられた感想の中にも、「難しい人権というテ  
ーマをやさしい歌やソフトな声で伝えられて、と  
てもよかったです。」「とても素晴らしいひとときを過  
ごすことができました。」「九十分があつという間に終  
わりました。最高に素晴らしいコンサートでした。」「  
小中学生ぐらいの孫を連れて一緒に聴くような



ことがあっても良いのではないか。」など、多くの高  
評価をいただきました。

テーマが

生かされた  
しつとりと  
したいいい  
ンサートに  
なりました。

一般参加

も市内外か  
ら四十一名  
もお越し  
ただきまし  
た。

講演と言

えば、貴重な  
お話が聞け  
る会が中心  
になってい  
ます。これも

大切な時間となりますが、皆様の心に迫っていく  
アプローチとして、このような例から考えると多  
様な企画がますます必要になっていくと思われま  
す。

### 次回の市人権同和教育講座

次回も土曜日開催で、一月十二日です。

「女性の人権を考える」というテーマですが、漫  
画家 段丹映子さんを講師に『漫画でわかりやすく  
楽しく学ぶ』という内容ですので、これもとても興  
味深いものになっています。

子どもにも大人にもわかりやすいかと思えますの  
で、本年度最後の人権講座にお出かけいただきたい  
と思います。

市報に載せたり、公民館等にチラシを置いたりし  
てありますので、ご覧いただいて是非ご参加くださ  
い。



## 伊那小学校

「学校は子どもたちにとってこころゆく生活の場、  
詩境でなければならぬ」(教育理念)

### 「真事 真言 誠」(教育の目標)

子どもたちは願いや思いを抱き、その実現に向  
けて(今)ここを生き生きと精一杯生きています。  
一年生もクラスを中心活動が定まり、伊那小が長  
年大切に取り組んできている総合学習を展開させ  
ています。

### 「醤油っていいにお いだね」

大豆で醤油を作れるこ  
とを知った一年忠組の子  
どもたちは、醤油作りに詳  
しい学区内の会社を訪問  
し、醤油を作りたいという  
思いを膨らめました。現在  
醸造中です。

### 「ようこそヤギさん」

動物さんたちのお世話  
をしているお兄さんやお  
姉さんの姿を見た一年孝  
組の子どもたちは、動物さ  
んと一緒に生活したいと  
願うようになりました。十  
一月一日、二匹のヤギさん  
が入学しました。

### 「川のいい音がするね」

入学してからずっと野  
(地域)へ出て、春・夏・  
秋を身体全体で感じてき  
ている一年文組の子ども  
たち。いよいよ冬がやって  
きます。澄んだ風、輝く氷  
等々。楽しみです。



### 地域の人に学ぶ 地域の人と学ぶ

十月三十日の朝、伊那小親子文庫(伊那小CS)の  
皆様による子どもたちへの読み聞かせ活動が行われ  
ました。子どもたちはぐっと身体を向け聴き浸りま  
す。教室はさわやかで心地よい空気に包まれます。  
その後子どもたちはあたたかい気持ちのまま一校時  
を迎えました。親子文庫の皆様は笑顔でお仕事に向  
かわれました。



伊那小学校には「茶道クラブ」があり、毎回楽  
しく活動しています。指導してくださるのは地域  
に住まわれている煎茶道方円流の皆様です。今年  
で七年目を迎えました。おいしいお茶の入れ方  
について伝授いただき、煎茶にまつわるお話  
学校の様子、世間話等々お茶をいただきながらの  
会話が弾みます。



### 自分の命は自分で守ろう

学期始め等、区の皆様が危  
険箇所立ち児童の安全を見  
守ってくださいます。学校で  
は日常の安全指導に加え年二  
回交通安全教室を行い、自己  
の命を守る意識や技能の向上  
に努めています。





東春近小学校

地域に支えられて伸びる

東春近小学校は、地域の方に支えられながら行っている活動がたくさんあります。

東春近財産区のみなさんには、PTA林作業の時お世話になっていきます。今年度は、四月に六年生が親子で指導を受けて間伐・枝払いを行いました。初めての体験に、子どもたちは目を輝かせながら林の中で作業を行いました。



同じく四月には、子ども安全見守り隊のみなさんの紹介の式が行われました。



今年度は、約八十名の地域の皆様に、子どもたちの登下校を見守って頂いています。毎朝、狭い通学路に立っていることで車がスピードを落としてくれることや、子どもたちが元気に挨拶をしてくれることで元気をもらっています。お話から子どもたちへの深い愛情を感じました。

昨年度には、平成二十三年度に作成した「AKBマップ」の改訂が、PTAや安全見守り隊の協力で行われ、各家庭に配布されました。「A」は安心・安全、「K」は危険箇所、そして「B」はベストな遊び場が記されている学校の力



ラー地図です。「AKBマップ」一枚で東春近の安心・安全等がわかります。これによって、保護者も地域を見つめ、地域の安心・安全について再認識することができました。

四年生から六年生で行っているクラブ活動においても、地域の方が講師となり、教科では学べない様々なことを学習することができました。今年度は手品、詩吟、演劇朗読、料理、箏、お茶、お花の七つのクラブで教えていただきました。講師の皆さんの熱心な指導で、子どもたちの意欲が高まり、自ら発表する機会を作って発表する姿も見られました。今年度のクラブ活動は終わりましたが、来年度に向けて「〇〇クラブで活動したい」と希望を話す子どもたちでした。



本校では、「地域で学ぶ」「地域から学ぶ」として、

ふるさと学習「郷育」を大切にしています。二年生の育てた大豆を使った味噌作りや豆腐作り、三年生の地元のアルストロメリア栽培農家から学ぶ学習、四年生のりんご農家やJAの支援を受けてのりんご栽培、五年生の米作りを通して日本の農業を学ぶ学習、六年生の老



松場古墳での歴史学習、老松場の畑を利用しての五平餅やローメン作り等、多くの活動が地域の皆様に支えられながら行われています。このように、本校の教育活動を進めるに当たり、地域やPTAの皆様の支援を多くいただき感謝をしています。



西箕輪中学校

本校ならではの縦割り班活動

本校では、以前から縦割り班活動が行われています。今年度は全校生徒二〇〇名弱を一班八〜九人の二十四班に分け、清掃、給食、サツマイモ栽培などの活動を行っています。中でも「縦割り討論会」は本校ならではの活動の一つです。



縦割り清掃

西箕輪中学校の縦割り討論会

一 平成二十年度

前年度、「西箕輪中学校からいじめをなくす」を公約に当選した生徒会長を中心に、いじめ根絶に向けた活動を行いました。いじめに関するアンケートをとり、その結果を踏まえ、「西箕輪中学校からいじめをなくすためにはどうしたらよいか」をテーマに第一回全校縦割り討論会を実施しました。

二 平成二十一年度

前年度の活動を引継ぎ、「西箕輪中学校からいじめをなくすためには何が出来るか」をテーマに第二回全校縦割り討論会や各学級での話し合いが行

われしました。そして、この二年間の生徒会の取組が今後を受け継がれていくことや西箕輪中学校からいじめがなくなることを強く願い、生徒総会で「西箕輪中学校人権宣言」が採択されました。

三 受け継がれる「縦割り討論会」

その後もこの活動は受け継がれ、人権宣言はパネルにして生徒会入会式で新一年生クラスに贈られます。また、いじめや人権に関わるテーマを中心に毎年縦割り討論会が行われています。

四 今年度縦割り討論会

今年度は「西中をより良くしていくためには」をテーマに、自分や自分たちの今の生活を見直し、服装や給食の準備、片づけ、集会等における体育館への入退場の様子などについて話し合いを重ねこれからいかになくてはならないことを一人一人が自覚できました。

縦割り討論会を迎えるにあたり、準備集会を二回行い、そこでも縦割り班での話し合いがあります。回を重ねるごとに生徒たちは学年の壁を越え、自由に意見や気持ちを交換できるようになり、全校の絆の深まりを実感しました。



新入生への人権宣言の贈呈

西箕輪中学校人権宣言

- 第1条 私たちは、いじめや差別についてよく理解するよう努力し、周りがあるいじめに気付けるようになります。
- 第2条 私たちは、一人ひとりの個性を認め、いじめや差別を絶対に許しません。
- 第3条 私たちは、毎日明るくあいさつをし、みんなが声かけできる環境をつくりまします。
- 第4条 私たちは、常に相手の気持ちを考えて行動し、温かい言葉で話します。
- 第5条 私たちは、どんな時でも、助け合い、支え合い、励まし合う友達を作ります。

登下校時には、西箕輪安全ひまわり隊の皆さんにお世話になっています。



車座になってグループごとに話し合う